

3月 食育だより



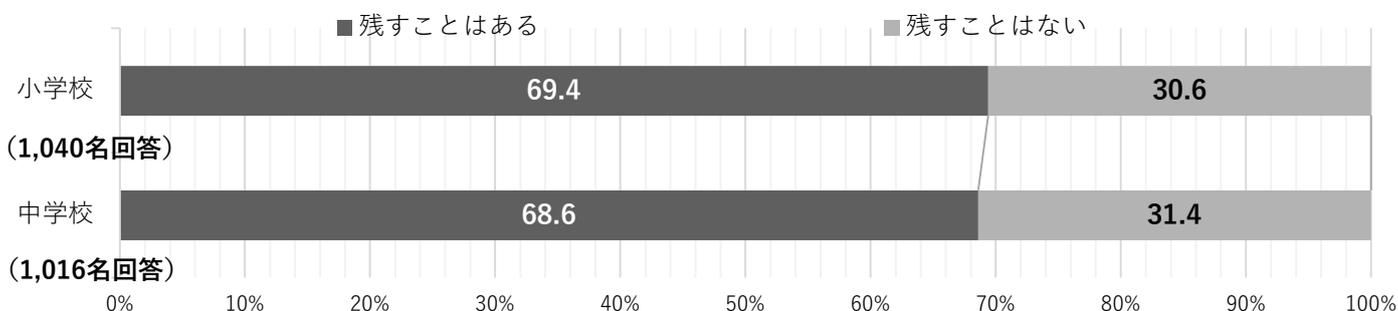
まだ寒さの残る日はあるものの、吹く風に春の到来を感じる季節となりました。この1年で、どの子ども心身ともに大きく成長し、一段とたくましくなった様子がうかがえます。日々の給食や食育を通して、そのサポートができていたらうれしいです。今月は、卒業や進級を控えた皆さんへ、応援やお祝いの気持ちを込めた給食を提供しますので、楽しみにしてください。



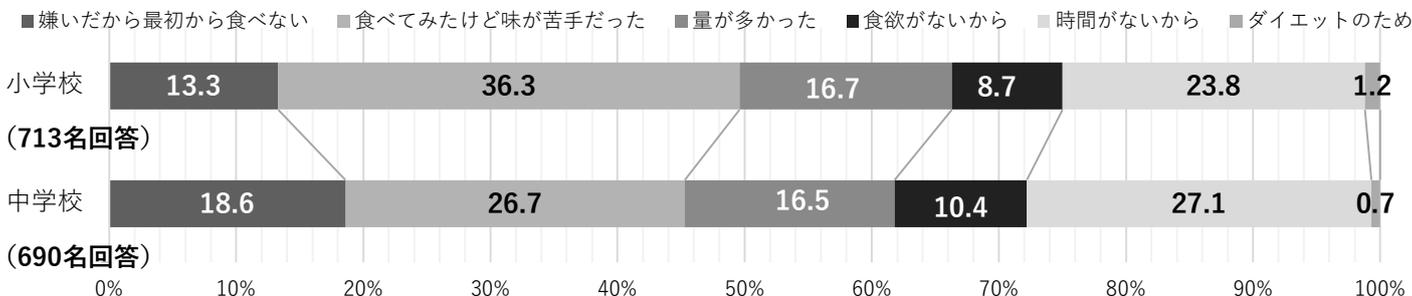
「学校給食・食生活に関する アンケート調査」を実施しました。

昨年12月に市内小学校5・6年生と中学校1・2年生を対象にアンケート調査を実施しました。結果について一部抜粋します。

1.給食を残すことはありますか (%)



2.給食を残すことが「ある」と答えた人の理由 (%)



●給食の食べ残しとその理由について●

1.給食を残すことが「ある」と回答した児童は69.4%、生徒は68.6%と同じくらいの値でした。その背景にはいろいろな要因が考えられますが、その日の気候や自身の体調、気分、時間的なことも関係があるかもしれません。2.給食を残す理由では、小学生では「食べてみたけど味が苦手だった」と回答した児童が36.3%と一番多い結果です。小学生は、まだ味覚も発達途中で、これから成長し食べられるようになることもあるため、味覚の幅が広がることを踏まえ苦手なものでも一口は食べるように指導を続けることが大切です。また、中学生では「時間がなかったから」と回答した生徒が27.1%と一番多い結果となりました。小学校でも2番目に多い結果です。給食時間そのものが短く、限られた時間の中で、準備、喫食、後片付けを行わなくてはなりません。

●アンケート結果については、給食センターのHPに掲載しています。

恵庭市学校給食センター



もうすぐ春休み!



新年度に向けて準備をする機会に



新年度が始まると、環境が変わり、心と体に負担がかかりやすくなります。春休み中も早寝・早起きを心がけ、朝ごはんをしっかり食べて体調を整えておきましょう。